

学校 教育 目標	～ まちで輝く市場の子 ～ 《命を大切にし、人には思いやりの気持ちを持ち、集団の中で自分を創りだせる子どもを育てます。》					
	○ 自ら学び続ける子 (知) ○ 人にやさしくできる子 (徳) ○ 心も体もたくましい子 (体) ○ 地域のことを考える子 (公) ○ 社会に対応できる子 (開)					
学校 概要	創立 150 周年	学校長 重田 英明	副校長 西 かおり、右橋 康彦、久保 社史	2 学期制	一般学級: 42	個別支援学級: 13
	児童生徒数: 1543 人		主な関係校: 平安小学校 市場中学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	市場中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
「集団の中で自分を創り出す力」	市場中学校 平安小学校 市場小学校	○地域の一人としての自覚を持ち、社会で生き抜く力を身につけている子。 ○いのちを大切にし、温かく思いやりあふれる豊かな心と健やかな体で、自らも学び続ける子。 ・合同授業研究会を通じた独自教科の取組、授業改善、授業力向上 ・合同研修会を通じた児童生徒指導上の課題解決 ・豊かな人権的視点を取り入れた授業

中期 取組 目標	○子ども一人ひとりを大切にしながら、自己有用感に基づく自己肯定感や自尊感情を育て、まちとともに歩む学校にします。 ・学ぶことや学び合うことの楽しさを実感できる授業づくりを推進し、基礎力を身につけ、自ら学ぶ意欲を育てます。 ・一人ひとりが自己有用感を持ち、承認欲求や帰属欲求を充足するく学校生活が送れるようにします。 ・健康な心身をつくるための生活習慣が形成できるようにします。 ・「人」とのつながりを意識し、地域行事やまちの人とのかかわりの中で豊かな体験を味わい、まちを愛する心を育てます。 ・「けやき分校」とのつながりを意識して、児童増加に対応した大胆かつきめ細かな学校運営を行います。
----------------	---

重点取組分野	具体的取組
知 生きて働く知	①全学級で「市場スタンダード」を学びの基盤とした指導を行い、生活や学びの基礎・基本の定着と活用を目指す。②横浜が大切にする「三つのつながり」を意識し、日々の学びの姿「じっくり考え 高め合い 次につなげる 確かな学び」の実現に向けた授業を展開する。
担当 研究部	
徳 豊かな心	①人権月間の取り組みや各教科領域の授業を通して自他の違いに気づいたり、違いを尊重する活動を展開する。②児童の多さをメリットとしてとらえ、計画的に児童のつながりを意識させる取組を実施し、個と集団のめりはりをつけた取組を展開する。③道徳科学習を充実させ、自己を振り返る力を身に付けさせる。
担当 人権部、道徳部	
体 健やかな体	①体育科学習や特別活動において、計画的な取組を通じ、人とかかわりの中で楽しさを味わわせ、日常的な運動習慣につなげる。②学校保健委員会を充実させることを通じて保健に関する意識を高め、健康的な生活習慣につなげる。③栄養職員と連携しながら給食指導や教科科学習との関連を中心に食の大切さを伝える。
担当 体育・特活・保健・給食部	
公開 地域連携・ 学校運営協議会	①併設型ブロックの運営協議会と、地域支援組織「創る会」の連携を強化し、学校経営および学校運営についての意見と支援を得る。②地域行事においては、管理職が率先して関わり、児童・保護者・職員の参加を奨励し、地域の教育力向上と、学校教育の啓発に役立てる。
担当 教務部	
いじめへの対応	①職員会議開催時に「いじめ防止対策委員会」を実施し、校内のいじめ発生状況とその様態、また解消状況を全職員で共有し、いじめ件数の減少、再発防止、適切な指導につなげる。②児童支援専任教諭を中心としたYPをはじめとした研修を実施し、児童一人ひとりの見取りの精度を高める。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・ 組織運営(働き方)	①体罰等不適切な指導について、正しい知識理解を得るために研修を計画的に行うとともに、管理職等によるきめ細かい指導が行えるよう授業観察や助言を積極的に行う。②校長のリーダーシップのもと、主幹教諭を核に置いた組織で「チーム市場小」の意識を高め、主幹教諭や各役割のリーダーを中心とした機能的で効率的、かつ活気のある組織を構築する。
担当 教務部	
特別支援教育	①児童一人ひとりに寄り添う支援の充実を図り、誰もが安心して過ごせる環境を作る。②特別支援コーディネーターを中心とした個別支援・指導体制を確立し、個に応じた支援を充実させる。③他機関との連携を充実させ、職員全体が特別支援に対する力を向上させる。
担当 特別支援教育部・人権部	
児童生徒指導	①指導部を中心に据え、児童支援専任、担任、学年、専科担当等の連携を密にし、役割と指導を明確にした児童指導を行う。②地域・保護者と連携し、児童一人ひとりが学校内外で自己有用感と自己肯定感を数多く感じることができるよう努める。
担当 児童指導部	
安全管理	①過大規模校下での学校生活環境の状況を職員で共有し、安全指導の充実と児童指導の徹底を図り、学校事故防止と重大事故発生防止に努める。②学区の通学路をはじめとした安全確保、安全指導、災害発生時の対応や訓練等を、引き続き行政、保護者、地域住民と連携して進めていく。
担当 教務部・安全部	
a15	b10
担当	